

リスキリング・女性起業家支援施策について

2024年4月
経済産業政策局

1. リスキリング支援策について

2. 女性起業家支援施策について

1. 「リスクリングを通じたキャリアアップ支援事業」の概要・狙い

- 本事業では、補助事業者を通じて、在職者のキャリア相談から、リスクリング、転職までを一体的に支援することで、企業間・産業間の労働移動の円滑化とリスクリングを一体的に促進。

補助対象となる事業

- 補助事業は、以下の①～④の全てを含む事業とする



在職者



転職

①キャリア相談対応

自らのキャリアについて相談し、これまでのキャリアの棚卸し、本支援を通じて目指すキャリアゴールの設定、スキルの棚卸し、リスクリング講座の検討等についての相談支援を実施

②リスクリング提供

キャリア相談対応等を踏まえ、リスクリング講座を提供

③転職支援

キャリア相談、リスクリング講座の受講等を踏まえて、転職に向けた伴走支援や職業紹介を実施

④フォローアップ

支援を受けた個人の転職後のフォローアップとして、転職後1年間の転職先での継続的な就業や転職に伴う賃金上昇の確認等を実施

1. 「リスキングを通じたキャリアアップ支援事業」の進捗状況

- 令和4年度第二次補正予算で**753億円を確保**。令和5年度補正予算で**97億円を確保**。
- これまでに107件に交付決定。女性向け、非正規雇用者向け、未経験分野への転職支援等、事業者の特徴ある様々な取組を支援。
- 公式ウェブサイトを整備。間接補助事業者や事業趣旨賛同者が使えるロゴマークも制作。

公式ウェブサイト



ロゴマーク

間接補助事業者用



事業趣旨賛同者用



1. 「リスキングを通じたキャリアアップ支援事業」の主な採択事例

株式会社TIMERS

<企業概要>

- 所在地：東京都渋谷区
- 設立：2012年

<サービス概要>

- **キャリアアップや今後のライフイベント等に不安を抱える20～40代の女性や、職場復帰後の働き方に不安を抱える育休中の女性をターゲットに、HTML/CSSのコーディングや動画制作・編集スキルに関するリスキング講座を提供。**
- **在宅勤務が可能なIT業界・広告業界・ベンチャー業界への転職を支援。**

学んだスキルでデザイナー就職を実現



- ・金融系の事務職で出産を機に退職
- ・スクールに通い在宅ワークを開始
- ・実績を元にWebデザイナーで正社員就職

地方移住を見越しオンラインワーカーに

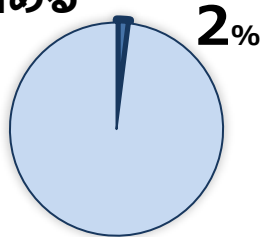


- ・もともとはヨガスタジオのスタッフ
- ・将来の地方移住を見越して在宅ワークに繋がるスキルを学ぼうと受講
- ・Famm経由で大手のWeb制作を受注

2. 女性起業家支援パッケージ

- スタートアップの起業家に占める女性の割合は少なく、また女性起業家特有の課題も存在することから、**女性起業家支援を総合的に推進**する。

新規上場企業に占める 女性社長の比率



女性起業家が抱える課題

女性起業家は**起業家ネットワークへのアクセス**が限定的

・起業について**相談相手が不在**、情報入手先も分からない

資金調達、顧客・販路開拓、財務・税務・法務の各方面で苦勞

・出資判断で妊娠・出産を後ろ向きに評価という声も

女性ベンチャーキャピタリストが少ない

・投資担当平均16.3%
・マネジメント層や投資意思決定層平均9.3%

支援パッケージ

① **ロールモデルの創出**

- J-Startupにおける女性起業家の割合を2033年までに20%以上を目指す（現在8.6%）
- 令和5年度より女性起業家育成のための海外派遣プログラムを展開。令和6年度も実施予定
- 未踏事業への女性応募拡大のため、女性修了生等による情報発信の機会強化
- 大臣ミッションへの女性起業家参加拡大の継続

② **女性起業家支援ネットワーク構築**

- 女性起業家支援機関の全国ネットワークである「わたしの起業応援団」を地域ブロック別に拡充し、スタートアップ支援機関と連携しつつ、女性起業家支援プログラムを実施
- スタートアップ支援政府機関プラットフォーム（Plus）において、女性起業家の育成を支援する人材を育成するプログラムの継続

③ **マッチングの場の提供（JOIC、各種イベント）**

- JOIC（Japan Open Innovation Council）による女性起業家ピッチの継続
- J-Startup定例イベント（J-Startup Hour）での女性イベントを継続開催

④ **金融支援**

- 日本政策金融公庫の女性、若者/シニア起業家支援
- JICによる女性キャピタリスト育成支援、女性起業家に積極的に投資する方針の民間ファンドへのJIC等の官民ファンドによる出資

2. ユニコーン創出支援事業

令和6年度予算案額 **7.25億円（6.5億円）**

※JETRO交付金を含む

事業の内容

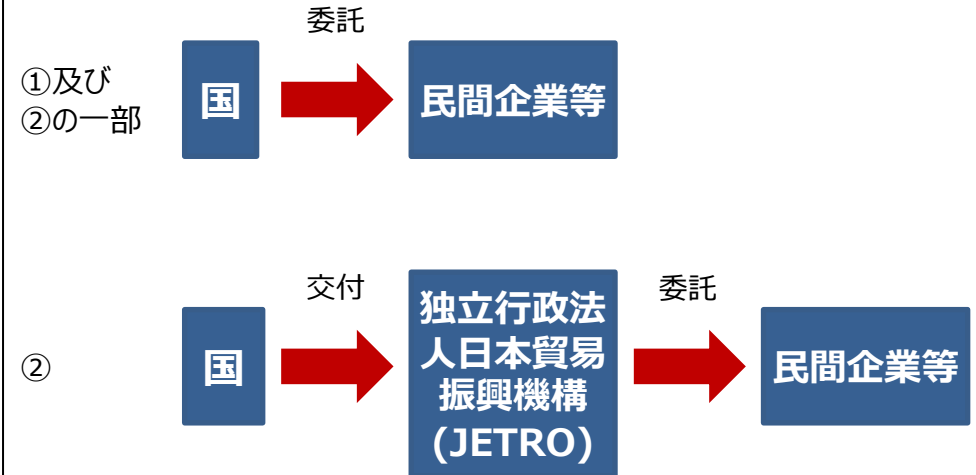
事業目的

我が国が今後の経済成長を実現していくためには、社会課題の解決に果敢に挑戦するスタートアップが、イノベーションの担い手の中心になっていくことが不可欠である。そのため、これまでの経済社会の制度・慣行、組織体質の変革を含め、政府が一步前に出て、集中的に資源を投資し、スタートアップが迅速かつ大きく育つ環境を整備する必要がある。本事業を通じて、世界に伍するスタートアップを生み出すことを目指す。

事業概要

- ① 我が国のスタートアップ・エコシステムを拡大するため、若者などのロールモデルとなるようなスタートアップの表彰(スタートアップ大賞)や、投資家や学术界等の民間有識者を中心に選定されたスタートアップに官民連携して集中的な育成支援を行うプログラム「J-Startup」の運営を行う。また、地域における女性起業家の支援体制の構築及び女性起業家に特化した支援プログラムを実施するほか、スタートアップの新市場創出促進に向けたリーガルサポートを行う。
- ② 我が国のスタートアップの海外展開等を支援するため、米国・シリコンバレーにおける起業家やスタートアップ等が活用可能なビジネス拠点の運営、及び独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）が運営する「Global Acceleration Hub」における相談対応及びハンズオン支援等を行う。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



成果目標

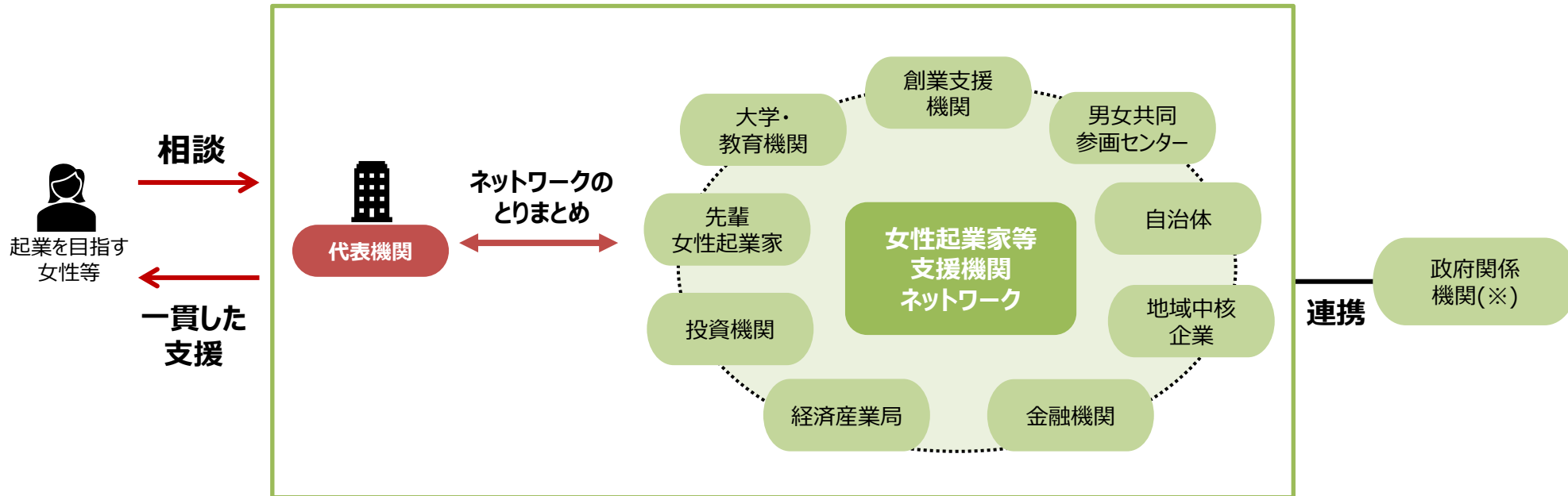
- 令和15年度までに、J-Startup選定企業における女性起業家の割合を20%以上とする。
- リーガルサポートを受けたスタートアップが規制改革制度の利用に至った件数を令和9年までに30件とする。

2. ユニコーン創出支援事業

(女性起業家支援ネットワーク構築：地域におけるネットワークの構築)

- 2020年度から開始した、女性起業家支援機関のネットワークである「わたしの起業応援団」（全国で289機関・人が加盟。※2024年4月1日時点）を、全国どこにいても支援が受けられるよう、地域毎に一貫して支援ができる体制に拡充することに取り組む。
- 具体的には、女性起業家支援の窓口となる代表機関を中心として、金融機関や地域中核企業など様々なステークホルダーを巻き込みつつネットワークを構築し、女性起業家支援に関するノウハウの共有を行うとともに、女性起業家のネットワークイベントや、女性起業家向けのビジネスプラン発表会等を実施する。

地域ネットワークのイメージ



※政府関係機関は、スタートアップ支援政府機関プラットフォーム（Plus）を想定

參考資料

(参考) 「リスキングを通じたキャリアアップ支援事業」のスケジュール

- 各補助事業者が順次サービス（キャリア相談、リスキング、転職支援）を開始しているところであり、支援実績を積み上げ始めている状況。

- **2023年6月20日 一次公募採択発表、二次公募開始**

※7月～ 一次公募の各補助事業者が順次サービスを開始

- **2023年9月15日 二次公募採択発表、三次公募開始**

※10月～ 二次公募の各補助事業者が順次サービスを開始

- **2023年12月18日 三次公募採択発表**

※1月～ 三次公募の各補助事業者が順次サービスを開始

- **2024年2月28日～4月10日 四次公募申請受付期間**

※現在、採択審査中。

ロールモデルの創出：J-Startupにおける女性起業家の増加

- 現状、J-Startup選定企業 243社中21社（8.6%）が女性経営者。
- 今後、J-Startupにおける女性経営者比率20%以上を目指す（推薦委員、加点、公募枠等）。

<現在のJ-Startupにおける女性経営者>

株式会社ビザスク	端羽 英子
株式会社シナモン	平野 未来
株式会社ビースポーク	綱川 明美
株式会社Lily MedTech	東 志保
株式会社サイフューズ	秋枝 静香
株式会社ALE	岡島 礼奈
Wamazing株式会社	加藤 史子
株式会社インフォステラ	倉原 直美
株式会社リクシス	佐々木 裕子
株式会社ナノエッグ	山口 葉子

メロディ・インターナショナル株式会社	尾形 優子
株式会社マテリアル・コンセプト	小池 美穂
株式会社Spider Labs	大月 聡子
株式会社ファームステーション	渡辺（酒井） 里奈
株式会社aba	宇井 吉美
株式会社Cradle	マリ 尾崎
READYFOR株式会社	米良 はるか
株式会社Stroly	高橋 真知
SHE株式会社	福田 恵里
fermata株式会社	杉本 亜美奈
株式会社バオバブ	相良 美織

ロールモデルの創出：女性起業家海外派遣プログラムの実施

- 2023年度は、国内研修ののち、女性起業家をシリコンバレー、ボストン、ワシントンの3都市に派遣し以下のプログラムを実施。
- **本年度以降も女性起業家の海外派遣プログラムを実施予定。**

シリコンバレー

ボストン

ワシントンD.C.

対象など

- グローバルな活動意欲、イノベティブなアイデア、専門性などを有する全ての起業家が対象。
- 複数の国内プログラムや審査の後、本人の希望や事業内容との親和性等を勘案して派遣先を決定。
- 各都市に10人程度の女性起業家を派遣。

渡航期間

1/15～1/27

2/5～2/17

2/26～3/8

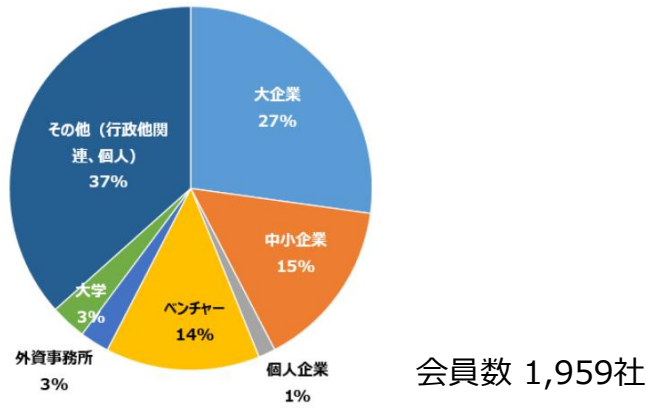
特徴的な取組

- 各コース共通で、女性起業家特有の課題を解決するためのセミナーやアドバイス、業種・ステージに合わせた個別支援や、世界的に有名なVC・女性支援者とのネットワーキングを実施。
- また、シリコンバレー派遣では共同生活により参加者間の連携を強化、ボストン派遣では起業家教育で有名な大学の教授陣が登場、ワシントンでは日本大使館でイベントを開催するなど、各派遣先に合わせたコンテンツを用意。

マッチングの場の提供：JOIC（Japan Open Innovation Council）による女性起業家ピッチ

- JOIC（オープンイノベーション・ベンチャー創造協議会）は、オープンイノベーションに関心がある スタートアップと大企業、中小企業を中核会員とする協議会。NEDOが事務局を務める。
- スタートアップと事業会社等との具体的な事業提携やそれによるイノベーションの創出を目的として、特定のテーマを設け、当該テーマに合致するスタートアップが、自社の研究開発の成果や事業提携のニーズを、大企業やベンチャーキャピタル等に対してプレゼンテーションを行う「NEDOピッチ」を開催。
- これまで、SDGs、カーボンニュートラル、先端マテリアル、医療・ヘルステック、アグリテック等のテーマで実施。各回の参加者は、数十名～100名程度。
- 2023年9月、2024年2月に女性起業家を特集したディープテックスタートアップピッチを実施。

- 2023年度のNEDOピッチ（女性起業家特集）開催実績例



※ 2017年3月設立時 851社
 ※ 企業会員1,194社、賛助会員765機関・個人

開催時期	
2023/9	第1回 「ディープテックスタートアップ」をテーマに、女性起業家が率いるシードステージのスタートアップ5社が登壇。
2024/2	第2回 J-Startup地域版企業や、NEDOスタートアップ支援事業に採択された、女性起業家が率いるスタートアップ6社が登壇。

金融支援：日本政策金融公庫による融資

- **女性**、若年者及び高齢者の視点を活かした事業を促進するために、起業意欲のある**女性・若者**（35歳未満）・高齢者（55歳以上）を対象に、**日本政策金融公庫の低利融資**により創業支援。
- 女性起業家支援プログラム等での**PR強化、女性向け創業相談の拡充**。
- 日本政策金融公庫による、令和4年度における**女性起業家**に対する融資実績としては、**支援先企業数が6,367先**であり、**融資金額は278.9億円**であった。

事業概要【新規開業資金（女性、若者/シニア起業家支援）】

1. 対象	新たに事業を始める方または事業開始後おおむね7年以内の方のうち、女性または35歳未満か55歳以上の方。
2. 資金用途	新たに事業を始めるため、または事業開始後に必要とする設備資金および運転資金
3. 融資限度額	国民生活事業 7,200万円（うち運転資金4,800万円） 中小企業事業 直接貸付 7億2千万円 代理貸付 1億2千万円
4. 返済期間	設備資金：20年以内＜うち据置期間5年以内＞ 運転資金：10年以内＜うち据置期間5年以内＞

女性起業家に対する創業融資の令和4年度における実績（創業前及び創業後1年以内）

支援先企業数	6,367先
融資金額	278.9億円